



令和4年5月1日現在	
総人口	12,421人
男	6,065人
女	6,356人
世帯数	5,384世帯
島内公民館	電話 47-0264 FAX 40-1264

「エコトピア山田」再整備事業と「一体で進める山田町会の地域づくり」

3月30日、山田町会と松本市は「エコトピア山田」再整備書を締結しました。同施設は、昭和45年に廃棄物最終処分場として稼働を始めたが、埋立可能容量に近づいたために敷地内で再整備を進めていきます(新施設・令和9年可動開始容量17年間分)。

覚書は、少子高齢化などに

直面する地域社会の維持と活性化を目的としており、次の2つを重点としています。

まずは、「地域への移住・定住を促す拠点整備」です。アルプス公園から松本市特別史跡の平瀬城跡ととり、さらに山田地域までをつなぐ周遊遊歩道を整備します。この道は、歴史的な古道としての価値へスポットをあて、市内外の多くの方に利用される文化・観光資源としての活用を目指しています。また、旧松本青年の家は解体され、跡地に地域コミュニティ施設を新築します。周辺には、リモートワーク環境や太陽光発電施設などを備えたクラインガルテンも整備します。利用者や町会住民が集い交流することにより、山田町会への移住・定住人口の増加に繋がることを期待しています。



山田地籍からの眺望

2点目は「安全で安心な暮らしに必要な生活環境の整備」で

す。町会の幹線道路である通称「本通り」や松本トンネルから山田に至るつづら折りの急カーブ、通称「大曲り」の区間について拡幅工事を行うとともに、町会北部の「沖の田地籍」に、農作業車両などが通行できる生活道路を新設。また町会が景観の保全に努めてきた「下池」と呼ばれる場所に、あやめ・水芭蕉の植栽を行い、住民憩いの場所にするために公園整備を行います。

今後も山田町会の未来への希望を抱き、魅力ある地域づくりを進めていきたいと思えます。山田町会 大沢 隆雄



龍雲寺は、現在の小宮公民館の場所であり、明治初期の廃仏毀釈の時に廃寺となつています。開基年代は不明ですが、慶安4年(1651)の検地帳に龍雲寺という地名があり、近世初頭まで小宮に在駐した小宮氏の氏寺といわれています。保蔵されている阿弥陀如来は室町時代の作といわれ大切にされています。

また小宮では昭和12年、全国に先駆けて農繁期の季節保育所を始めました。昭和28年には公民館を利用して町会が運営する認可保育所・通年保育となり、住民が協力して子育てを行いました。現在でも住民が保育園の年中行事に関わっています。

梓橋が拡幅されました!

長野県松本建設事務所が、朝夕の通勤時間帯での交通渋滞を緩和するために進めた、梓橋の拡幅工事(完全三車線化)が、3月末に完成しました。

その後、交通の流れはどのように変わったのでしょうか。利用者や道路に面した商店の方々からは「松本方面への流れは、以前より良くなり、信号待ちの回数が減った」「渋滞は短くなっている」という一方で、「安曇野方面への夕方の渋滞は、今も続いている」との話がありました。



三車線化された梓橋

道路環境は、改善されましたが、渋滞の解消までには至らないようです。交通標語に「せまい日本 そんなに急いでどこに行く」とあります。渋滞にイライラせず、交通ルールを守って安全運転を心掛けましょう。



高山正敏町会長は「園と町会相互の交流を通して住民の結びつきに繋がっている」と話していました。今、龍雲寺の往時をしのばせるものはありませんが、人のきずなの歴史を感じる場所です。

新町会連合会長あいさつ



高山 潔 (高松)

今年度、島内地区町会連合会長に就任いたしました高山でございます。

さて、コロナ禍により過去2年間、町会や町会連合会の各種事業の大半が中止を余儀なくされてきました。ステイホームが長引く中で何となく閉塞感が増し、人と人との交流や親睦の機会が減ることで、住民同士の絆が薄れることが心配されます。

一方、今年になって、諏訪の御柱や善光寺の御開帳などが感染対策を講じて開催されるようになり、コロナ禍でのイベントのあり方が変わりつつあります。今後は早期に感染警戒レベルが下がり、今年こそ計画した事業が開催できることを心から願っています。

ところで、昨年度に島内地区は「防災」をテーマにしたモデル地区に指定されました。モデル地区に指定されました。モデル町会での要援護者の安否確認や避難支援計画づくり、指定避難所の運営マニュアルの策定、中学校や松本大学との連携事業など、様々な取組

みが進められました。

今年度は、更なる広がりを目指し、モデル町会を増やすとともに、避難所の運営訓練等を具体化していきますので、関係者の皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

退任連合会長あいさつ

宮田 芳彦 (松島)

令和元年から3年間、島内地区町会連合会長を務めさせていただきました。

元号の「和をもって貴しとせよ」に習い、地区の行事を通じて自分達の暮らす地域が安全で楽しく、希望の持てるようにするべく取組みました。

しかし、令和2年3月頃からコロナ感染症が流行し、緊急事態宣言の発令で、楽しみにされておりました運動会、灯ろう祭り、ふれ愛コンサート等が中止に追い込まれたのは残念な事でした。そんな中、地域交流の先鞭をつけ、平瀬城跡を中心とした島内の文化遺産の整理が出来た事は、関係各位のご協力の賜物で有り心から感謝を申し上げます。

島内地区の皆様方のご健康、ご多幸と、地域のご繁栄を祈念し、退任にあたっての挨拶いたします。

新役員決まる

☆町会長

小宮	高山 正敏
高松 (会長)	高山 潔
島高松 (副会長)	高山 拓郎
北中	茂木 英二
南中 (会計)	犬飼 孝佳
青島	胡桃 孝好
松島	百瀬 重男
新橋	白木 好雄
東方	犬飼 敏文
町	久保田修身
北方	山崎 雅文
上平瀬	清水 豊秋
平瀬川西	松尾 英志
平瀬川東	胡桃沢武久
下田 (副会長)	逢澤 幸子
山田	大沢 千尋
犬飼新田	村山 俊雄
中田	片田 伸一
ウッドタウン小宮	堀内 浩
小宮西	宮坂 健太

☆町内公民館長

小宮	清水口治雄
高松	窪田 恒幸
島高松	丸山 祐嗣
北中	太田 則夫
南中 (副会長)	犬飼 正次
青島	石黒 諭
松島	岩尾 啓一
新橋 (会長)	山田 博甲
東方	犬飼 博文

☆公民館運営委員会

町	高木 孝志
北方 (会計補佐)	金井 晃
上平瀬	赤羽 雄次
平瀬川西	松尾 芳徳
平瀬川東	望月 若葉
下田	逢澤 博光
山田 (副会長)	丸山 廣登
犬飼新田	河野 久通
中田	神通川清司
ウッドタウン小宮	今井 愛朗
小宮西	西澤 知恵

☆公民館編集委員会

高山	潔 (委員長 町会委員)
山田	博甲 (町内公民館長)
今井	俊文 (島内小学校長)
阪口	和彦 (松島中学校長)
武井	征房 (民生児童協議会長)
小原	良成 (子ども会育成会長)
馬場	雄治 (高齢者クラブ会長)
北澤	敬子 (健康づくり推進員)
島村	公章 (交通安全協会部長)
宮川	幸登 (体育協会)
高山	裕子 (館報編集委員長)
牧垣	智子 (図書視聴覚委員長)
村山	俊雄 (文化委員長)
丸山	高司 (利用者団体代表)

☆館報編集委員会

高山	裕子 (委員長)
川上	弘 (市市版)
東	洋子 (三沢枝美子)
三村	美津江 (高山 沙織)
中島	綾子 (可児美津子)
窪田	恒幸 (神通川清司)

☆図書視聴覚委員会

牧垣	智子 (委員長)	高山 桂子
犬飼美智子		小原たけ子
胡桃沢里香		青木美貴子

☆文化委員会

村山	俊雄 (委員長)	浅澤 忠信
高橋ゆき美		茂木 博子
山村 好子		山岡 京子
麻和 良一		茂木 英二
石黒 諭		望月 若葉

新任職員



島内出張所 田村 あかね

雄大な北アルプスに魅了され、松本にやってきた仙台出身者です。最近、車を購入しました。お薦めのドライブコースがあったら教えてください。



段ボール模型展

乗っトライ

浅香吉司さん

島内公民館ギャラリー ヒアツギ